

令和 5 年度 新規(拡充含む)事業要旨

こども・健康部健康課

事業名	事業要旨
新生児聴覚検査費用助成事業【新規】	<p>聴覚障害の早期発見・早期療育を図るために、新生児聴覚検査を実施することが重要ではあるが、新生児聴覚検査は医療保険対象ではないため、経済的負担が理由での未受検者をなくすことを目的とし、非課税世帯に属するものに対し新生児聴覚検査費の助成を行うもの。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 公費負担額 診査費用のうち 1 回あたり 5,000 円を上限に助成 2 検査方法 自動聴性脳幹反応検査(AABR)、聴性脳幹反応検査(ABR)、耳音響反応検査(OAE) 3 助成方法 償還払い
胃がん検診における胃内視鏡検査の導入【新規】	<p>胃がん検診において、胃 X 線検査に加えて胃内視鏡検査の導入することで受診率向上を図るもの。市内受託医療機関で令和 5 年 10 月開始予定。</p> <p>【対象者】 内視鏡検査：50 歳以上の市民、2 年に 1 回（参考 X 線検査：35 歳以上の市民、1 年に 1 回）</p> <p>【自己負担額】 市内部で協議中</p>
骨髄等移植ドナー支援事業【新規】	<p>公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄・末梢血管細胞提供あっせん事業において、骨髄などを提供したドナーに対して助成を行うもの。</p> <p>【助成対象及び助成金額】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 助成対象：骨髄等を提供した日及び申請時に市内に住所があるドナー（以下支援対象ドナーという。）とする。ただし、骨髄等を提供した日から 1 年以内の申請者に限る。 2 助成金額：支援対象ドナーへの骨髄等の提供に要した日に対して助成を行う。 1 日につき 2 万円×骨髄等提供所要日数（ただし、1 人 1 回の提供に対し、10 日間を上限。）
がん患者ピアランスサポート事業【拡充】	<p>令和 3 年 10 月から事業開始。令和 4 年度の申請件数が令和 3 年度実績を大きく上回ることから予算額を拡充させるもの。</p> <p>【事業内容】 がんと診断され、その治療を受けた又は現に受けている者が、医療用ウィッグ、乳房補正具（補正下着、人工乳房のいずれか）を購入した場合、下記金額を補助する（所得制限あり）。</p> <p>【補助金額】</p> <p>(1)医療用ウィッグ：5 万円 (2)乳房補正具 ア 補正下着：1 万円、イ 人工乳房：5 万円 (購入金額が上記補助金額に満たない場合は、購入実額を補助)</p>